

Nordic Market Biweekly Report

情報提供資料

北欧市場ニュース～北欧投資の魅力と最新情報を隔週でお届けします

2016年1月27日

★為替・金利の動向

対円レート推移

(2016年1月8日～2016年1月22日) ※単位は円

	1月8日	1月15日	1月22日	期間中騰落率
ノルウェー・クローネ	13.25	13.48	13.38	1.0%
スウェーデン・クローナ	13.91	13.83	13.72	-1.4%
デンマーク・クローネ	17.24	17.20	17.11	-0.8%
ユーロ(フィンランド)	128.61	128.37	127.67	-0.7%

※為替は三菱東京UFJ銀行発表の日本時間午前10時仲値を参照

期間中(2016年1月8日～2016年1月22日)、北欧4カ国の通貨はノルウェー・クローネを除いて対円で下落しました。

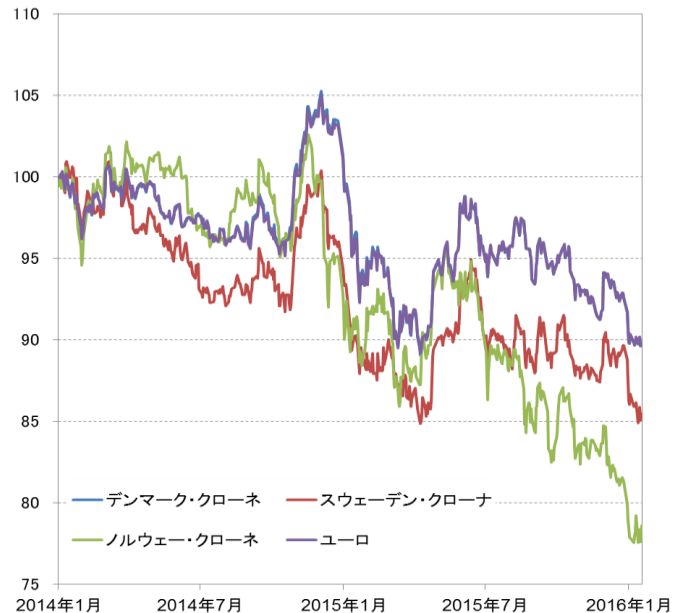
ノルウェー・クローネは、12月のノルウェー基調インフレ率が予想に反して低下し、同國中銀総裁がノルウェーのインフレ率は想定範囲内であることに言及したことが好感され上昇しました。一方で、スウェーデン・クローナは、12月のスウェーデン基調インフレ率が2か月連続で同國中銀の予想を下回ったことで、追加利下げ観測が広がり下落しました。

※デンマーク・クローネは、ユーロにペッグされているため、ユーロとほぼ同様の動きとなっています。

対円レート推移

(2014年1月6日～2016年1月22日)

※2014年1月6日を100として指数化



出所)ブルームバーグデータをもとにBNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社作成

銀行間取引金利3か月物推移

(2016年1月8日～2016年1月22日) ※単位は%

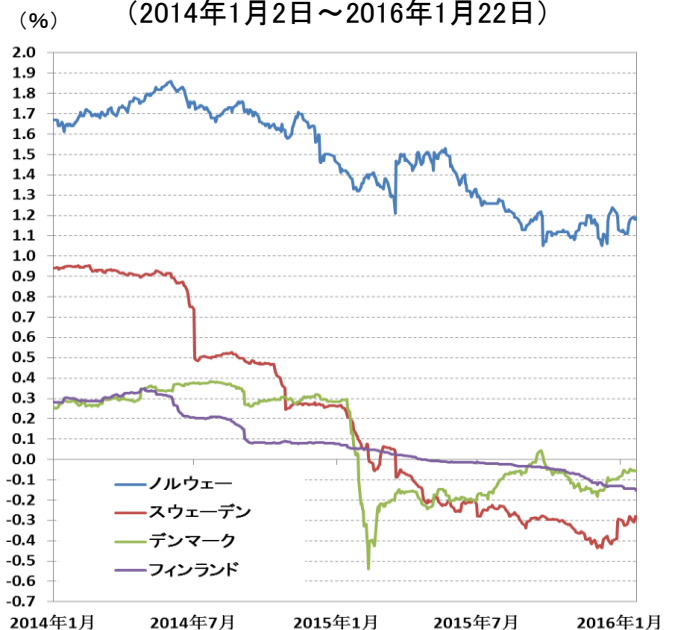
	1月8日	1月15日	1月22日	期間中変動幅
ノルウェー	1.110	1.180	1.190	0.080
スウェーデン	-0.324	-0.282	-0.291	0.033
デンマーク	-0.060	-0.048	-0.055	0.005
ユーロ圏(フィンランド)	-0.143	-0.142	-0.152	-0.009

期間中(2016年1月8日～2016年1月22日)の北欧4カ国の銀行間取引金利は、フィンランドを除いて上昇しました。

ノルウェー銀行間取引金利は、12月のノルウェー基調インフレ率が低下し、過度なインフレに対する懸念が後退したことなどを背景に上昇しました。また、デンマーク銀行間取引金利は、8日にデンマーク中銀が預金金利を引き上げたことなどを背景に上昇しました。

銀行間取引金利3か月物推移

(2014年1月2日～2016年1月22日)



出所)ブルームバーグデータをもとにBNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社作成

【本資料に関するご留意事項】

本資料は、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社(当社)が、2016年1月に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

☆北欧ニュース

<ノルウェー：原油安、ノルウェーの大型油田開発に追い風>

ノルウェーのエネルギー企業は原油安による大きなダメージを被り、先行きには不透明感が漂いますが、その一方で思わぬ副次的効果が表れています。最近の原油安を受けて、エネルギー各社ともコスト削減を強いられましたが、その結果、油田開発コストも下がり、利益率が向上しました。例えば、エネルギー大手スタイルが保有する巨大油田ヨハン・スベルドラップの開発案件は、原油価格が1バレル＝30米ドルを割り込んだ現在の水準でも十分な採算を確保できる状況です。スタイルは同油田の開発については、原油安に加え、対米ドルでのノルウェー・クローネ下落の恩恵を受けられる見込みで、開発総額の見積もり額を1,700億～2,200億ノルウェー・クローネから1,600億～1,900億ノルウェー・クローネまで引き下げています。この巨大油田は将来、原油価格が回復した暁には、収益性が極めて良好な宝の山となることが期待されています。

<スウェーデン：NATO加盟への圧力>

2014年10月のNATO(北大西洋条約機構)への加盟検討の表明後、スウェーデンには国際社会からの早期のNATO加盟を求める声が高まっています。2014年以降、ロシアからバルト諸国に対する軍事的挑発が急増しているほか、同年9月には2機のロシア軍所属の戦闘機がスウェーデン領空を侵犯する事態が発生しています。さらにロシアはスウェーデン最東端の島Gotlandから300Kmの距離にあるロシア領Kalingradに対地ミサイルを配備したことに加え、ロシアのプーチン大統領はNATO軍牽制の目的から、バルト諸国国境付近への核兵器の配備を示唆しました。クリミア問題以降、ロシアと欧州の緊張は高まっており、アメリカ戦略軍(United States Strategic Command)は、先のウクライナの例を見ても、NATOに加盟していないことは危機的状況を招く可能性があると言及しています。一方、2015年10月のスウェーデンで行われた国民投票では、NATO加盟賛成41%に対して、反対が39%、20%が不明と、賛成と反対が拮抗しています。

<デンマーク：開発途上国への支援ランキング第1位>

開発途上国への貢献度を測る「開発貢献度指数(The Commitment to Development Index)」でデンマークは2015年総合第1位に輝きました。ランキングはCenter for Global Developmentが行い、「海外救済」、「経済」、「テクノロジー」、「環境」、「トレード」、「セキュリティ」と「移民」の7つの支援方針をもとに構成されます。デンマークが1位となっただけでなく、2位スウェーデン、3位ノルウェー、4位フィンランドと上位4カ国を北欧諸国が占めました。デンマークの開発途上国に対する救済プログラムは世界最高水準と言われており、貧困にあえぐ開発途上国に最も有益と考えられる援助を提供しています。とくに「テクノロジー」と「救済」がともに1位、「経済」3位、「トレード」2位、「セキュリティ」2位とほとんど全ての方針で高スコアを得ています。唯一、「移民」に関しては、難民受け入れ態勢は整っているものの、移民の受け入れ自体には消極的であることから、やや低めの18位でした。ちなみに、日本は27カ国中27位でした。

出所:各種資料をもとにBNPパリバインベストメント・パートナーズ株式会社作成

※ 文中に登場する企業名等は情報提供のためのものであり、当社が特定の有価証券等の取得勧誘を行うものではありません。



BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第378号

加入協会 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

【本資料に関するご留意事項】

本資料は、BNPパリバ インベストメント・パートナーズ株式会社(当社)が、2016年1月に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。本資料における統計等は、当社が信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。